



10

川根本町

2023
No. 216

このまちがもっとも〜っと好きになる

出〜る
出〜る
出〜るよ〜

鹿ん舞が
出〜るよ〜



川根本町公式LINE
友だち登録はこちらから！



▶ 広報かわねほんちょうはこちら

川根本町 広報紙 検索



<今月の特集>

- ・世界が認めた日本の宝「徳山の盆踊」
- ・川根本町小学校 5 年生県外体験学習
- ・防災祭り
- ・ドローン物流への試み
～孤立集落へ物資を届ける～

表紙 徳山の盆踊で披露された「鹿ん舞」

世界が認めた日本の宝

ユネスコ無形文化遺産登録
国指定重要無形民俗文化財

徳山の盆踊



● 4年ぶりの通常開催で活気再来

8月16日（水）、徳山区で徳山古典芸能保存会と地元小中学生等による「徳山の盆踊」が奉納されました。

「徳山の盆踊」は古歌舞伎踊りの初期の仕組みを伝承するもので、動物仮装の風流が添えられているなど地域的特色が取り入れられており、昭和62年に国の重要無形民俗文化財に指定されました。また、令和4年11月には、全国の風流踊の一つとしてユネスコ無形文化遺産に登録されています。

例祭は毎年8月15日（火）に徳山の浅間神社で開催され、「鹿ん舞」「ヒーヤイ」「狂言」などが行われますが、今年は台風の影響により16日（水）に延期し開催されました。あいにくの雨模様でしたが、出立式を終えて徳山コミュニティ防災センターを出発した一行は、愛宕地蔵堂でヒーヤイを奉納した後、浅間神社へ移動。境内の中心に設けられた舞台上で女子小中学生によるヒーヤイ踊りと、成人男性による狂言が、その周辺では男子小中学生による鹿ん舞が交互に演じられました。

令和2年以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、規模縮小での開催でしたが、今年は4年ぶりに従来どおりの開催が実現しました。また、ユネスコ無形文化遺産に登録されてから初の開催であったことから例年に増して多くの報道陣や見物客が訪れ、時に優雅で時に力強い演目の数々を楽しみながら鑑賞しました。見物客も飛び入りで「露払い」に挑戦したりと、にぎやかな祭りの夜となりました。

鹿ん舞



鹿のかぶり物をした踊り手たちが、両手に長さ30センチほどの紅白の棒を持ち「ソーリャア・ウン・ハイ」と叫びながら勇ましく踊る。

ヒーヤイ



舞妓姿の女子小中学生たちが成人男性の、謡いに合わせて優雅に踊るヒーヤイ。現在では「神すずしめ」「桜花」「ほたん」などが残されている。

狂言



成人男性によって演じられる「狂言」。現在では、「頼光」と「新曾我」が伝承されており、「新曾我」は、ヒーヤイを演じた女子小中学生による舞とともに披露された。



祭典当日

1. 愛宕地蔵堂にて「ヒーヤイ」を披露する女子小中学生の皆さん
2. 「出る出る出るよ～鹿ん舞が出るよ～」のかけ声とともに浅間神社に向け徳山地区を練り歩く鹿ん舞の一行
3. ヒーヤイ「神すずしめ」
4. 男子中学生2名による「露払い」
5. 狂言「頼光」

練習風景

4年ぶりの通常開催に向けて、7月下旬から計10回にわたり練習を積み重ねてきた小中高生。
 芸能披露の裏には、地域の伝統を受け継いでいくため、地元有志が一体となって練習に取り組む姿がありました。



1. 鹿ん舞の練習をする男子小中学生の皆さん。
2. 地域の指導者からヒーヤイを教わる様子。
3. 川根高校生も参加し、鹿ん舞のお囃子を練習する様子。

川根本町小学校5年生県外体験学習事業

in九州 (福岡・佐賀・長崎)



4年ぶりに開催した小学校5年生県外体験学習事業は今年で20回目を迎えました。

この事業は、社会性・自立心の形成や、地域産業および風土への理解を深め郷土愛を育むことなどを目的に行っています。今回は31名の児童が2泊3日の集団生活を行い、九州の文化や歴史、産業などを学んできました。

参加児童がどのような体験をしてきたのか、その感想とキラリと光るつぶやきをお届けします。

★★★★主な研修先と体験学習★★★★

- ・太宰府天満宮
- ・吉野ヶ里歴史公園
- ・軍艦島見学クルーズ
- ・長崎平和公園・原爆資料館
- ・大浦天主堂

【体験】

勾玉作り体験・カステラ焼き体験

九州へ飛行機で行きました。雲の上を超え、雲と陸が下に見えてすごかったです。福岡空港に着いた後に、太宰府天満宮へ行き菅原道真にお参りをしました。昼食で食べた梅ヶ枝餅はもちもちでもおいしかったです。太宰府天満宮では、たくさんのお店があり、人も大勢いて川根本町とは全然違いました。吉野ヶ里歴史公園では勾玉作りをしました。ホテルでは、三ツ星小学校の友達といっしょに泊まり、食事をしました。ホテルから見た夜景はとてきれいでした。

2日目は、軍艦島クルーズをしました。島には上陸が出来なかったけれど、船から見て説明を聞いて学びました。その後、平和公園と長崎原爆資料館へ行きました。私は見学するうちに、今がどれだけ平和なのかを感じ、ウクライナとロシアの戦争の苦しみを感じました。

3日目は大浦天主堂へ行き、キリスト教の歴史をたくさん知ることができました。帰りは新しく開通した西九州新幹線にも乗りました。家に帰りカステラ焼き体験で作ったカステラを家族で食べながら、3日間のことをたくさん話しました。



本川根小学校 (5年代表)
あしざわ さやの
芦沢 清乃 さん

稲佐山観光ホテルの夜景と記念撮影



吉野ヶ里遺跡でガイドから説明を受ける



【昼食】太宰府天満宮(照星館)



大浦天主堂で記念撮影



船から見た軍艦島(端島)



軍艦島周遊クルーズに乗船中の児童



1日目は、太宰府天満宮や吉野ヶ里歴史公園に行きました。特に楽しかったのは吉野ヶ里歴史公園で、勾玉を作っている時は緊張したけど楽しかったです。

2日目は、軍艦島へ行ったけど上陸できませんでした。軍艦島は昔、川根本町と同じくらいの人口がいたという話にはびっくりしました。バスガイドさんのガイドも楽しく分かりやすかったです。原爆資料館へも行きました。戦争や殺し合いは絶対にだめだと思いました。四海楼というお店で、ちゃんぽんを初めて食べました。「ちゃんぽんを初めて食べたのが長崎だよ！」と自慢したい気持ちでした。カステラ焼き体験では、カステラをおいしく作る事ができました。

3日目は、大浦天主堂へ行きました。キリスト教を信じるだけで、処刑されてしまうのはおどろきました。この3日間で初めて飛行機に乗ったり、フェリー、新幹線などに乗ったりしてたくさん経験ができて良かったです。



三ツ星小学校(5年代表)
にしざわ れいか
西澤 伶香 さん

キラリと光るつぶやき

子どもたちは多くのものを見て体験し、いろいろなことを感じてきました。

- ・軍艦島は高い建物がたくさんあって、まるで都会のようでした。
- ・軍艦島は小さな島なのに川根本町の人口より多くの方が住んでいたことに驚きました。
- ・長崎の夜景は住んでいる人が夜の10時まで電気をつけて協力していることを知りました。
- ・爆弾で、たくさんの方が死んでしまったり、こわれた家があって悲しかったです。
- ・原爆資料館に行って、今がどれだけ幸せかを知りました。
- ・原爆は、たくさんの方が死んでしまうので、原爆はなくなってほしいです。
- ・戦争はいらないと思いました。
- ・勾玉作り体験は、むずかしかったけど完成してうれしかったです。
- ・他校の同級生と班行動や、ホテルに宿泊したことも楽しかったです。
- ・飛行機が離陸する時は、ジェットコースターみたいに速かったので少し怖かったです。
- ・西九州新幹線「かもめ20」が速かったです。



カステラ焼き体験



平和公園祈念碑前で手を合わせる児童



原爆資料館の見学の様子



防災祭り

みんなのヒーローがやってきた
はたらく車が大集合!!



消防車と一緒にハイチーズ!



白バイに乗車体験する参加者



自衛隊偵察用オートバイと一緒に



消防音楽隊員と一緒に楽器体験



静岡市消防局による吹奏楽



自衛隊なりきり衣装

午後には、静岡市消防局の消防音楽隊による吹奏楽コンサートがあり、「ドラえもん」「サザエさん」の主題歌や、「鎌倉殿の13人」「どうする家康」のメインテーマなどの演奏がありました。終盤には、「ジャンポリミッキー」の演奏があり、曲の演奏にあわせ、消防音楽隊員と一緒に参加者が飛び入りでダンスを披露しました。

9月3日(日)の総合防災訓練開催に合わせ、前日の9月2日(土)には、防災を身近に感じること、楽しみながら防災を考えることを目的に、昨年の台風第15号災害時に支援を受けた陸上自衛隊・消防・警察と川根本町住民の交流の場として、「防災祭り」が開催されました。

陸上自衛隊からは、軽装甲車・73式小型トラック・高機動車・偵察用オートバイが、静岡市消防局からは、はしご車や救助工作車が、島田警察署からは、パトカーや白バイが展示がされ、実際にサイレンを鳴らしたり、子どもたちは乗車体験を楽しんでいました。販売のブースでは、駐屯地でしか買えないグッズの販売がありました。また、子供用の自衛隊・消防隊員なりきり試着体験コーナーでは、自衛隊員の着る迷彩柄の衣装に着替えた子どもたちが記念撮影を楽しみました。



ドローン物流への試み

～孤立集落に物資を届ける～



キーワード

「支える×
孤立集落」

災害時の孤立集落へのドローン配送を想定した実証事業

川根本町と株式会社NEXT DELIVERY（山梨県小菅村）は、9月2日（土）と3日（日）の2日間にわたり、災害時の孤立集落へのドローン配送を想定した実証事業を実施しました。

2日（土）は、防災祭りの中で出発式を開き、NEXT DELIVERY代表取締役の田路圭輔さんから事業説明を受けた後、ドローン配送のデモフライトを実施しました。会場から高郷河川敷と、三ツ星オートキャンプ場へ川根茶セット（重さ約2・1キログラム）を届けました。

また、3日（日）に開催された総合防災訓練の中では、有事の際を想定し、「尾呂久保地区」と、「壱町河内地区」に、非常食セット（重さ約1・7キログラム）を届けました。

12月に開催される防災訓練では北部地区での飛行が予定されています。この実証事業を踏まえ、今後町では地域課題である高齢者の交通問題や買い物支援等についても、ドローン配送を含む次世代高度技術を活用して新しい物流のビジネスモデルの構築を目指していきます。



① 出発式の様子



② ドローンにお茶セットを搭載する様子



③ ドローンが離陸する瞬間を見届ける町民の皆様



④ 三ツ星オートキャンプ場で着陸したドローンからお茶セットを受け取るキャンプ場管理人の浜谷友子さん

機体重量：10kg
最大離陸重量：25kg
最大飛行時間：約50分
最高速度：40km/h
最大飛行距離：20km



AirTruck 日本発の物流専用ドローン

今回の飛行ルート



国際交流～海外のツアー客が川根茶を堪能～

8/22

SATOMI 製茶 茶房～兆～に海外ツアー団体客が訪れました



ツアーに訪れた海外ツアー客の皆さん

イギリスやイタリアなど、世界各地からの旅行者が日本の文化を巡るツアーに参加し、高木郷美さんが経営するSATOMI製茶 茶房～兆～を訪れました。このツアーは、オーストラリアに本社を構える「Intrepid (イントレピット)」が企画するもので、世界中から集まった参加者が8日間で東京から大阪までの各都府県を巡るものです。その中のプランとして静岡県ではSATOMI製茶さんが含まれており、この日は、高木さんが育てたお茶の飲み比べを楽しみました。

エコティ日記

町の自然資源を活かした地域観光事業に取り組む一般社団法人エコティかわね。今回は夏のアクティビティの様子を紹介します！

カヤックやSUPで川根本町の自然を満喫！！



ダム湖の水位が下がったことで、沢の入り口が高くなった



長島ダム管理所にて、河川美化・愛護等表彰式の様子

- エコティかわねでは、「川根本町の自然を満喫していただき、町のファンになってもらう」をテーマに、カヤック・SUPなどパドルスポーツの体験を実施しています。今年のお客様は関東圏（東京・千葉・神奈川等）からのお申込みが多く、コロナが5類となったことで、お出かけいただく方が増えてきたのかなという印象です。特に3歳から参加いただけるカヤックの体験は、小さなお子様連れのご家族も多く参加してくださいました。
- 夏に印象的だったのはちょうどお盆の時。台風に備え、ダム湖は水位をぐっと下げていました。普段は水面下に隠れている階段が現れ、同時に泥も出現。泥の中を歩きながらカヤックやSUPを運び、お客様を案内。休憩時の沢も崖状態になっているなど普段とは全く違う姿のダム湖でしたが、これも自然・天候に合わせて変化するダム湖の姿として、その状態を理解していただき、楽しんでいただきました。
- 私たちの活動について、7月27日（土）、長島ダム管理所長より、ダムの美化・愛護の推進として感謝状を頂戴しました。これからもより一層、自然の魅力と共に、ダムの魅力や役割を伝えていきたいと思ひます。



(一社)エコティかわね
川根本町桑野山424-6
☎0547 (58) 7000
FAX0547 (58) 7001
Eメール: ecotkawane@gmail.com

長年の議員活動が評価されて

6/27

静岡県知事から伝達 瀧下郁郎さん旭日単光章を受章

旧中川根町議会議員の瀧下郁郎さんたきしたいくろう（藤川区）が旭日単光章を受章し、静岡県庁で川勝静岡県知事から伝達されました。

瀧下さんは、昭和56年から3期12年にわたり、町議会議員として町づくりへの強い信念と実行力、決断力をもって町の振興発展に尽力され、平成3年から平成5年の2年間は、町議会議長を務め、円滑な議会運営にも大きな功績を残されました。受章の際に瀧下さんは「地域の皆さんの支えがあり、議員として活動することができた。これまで支えていただいた皆さんに心から感謝しています」と笑顔で話をしてくれました。



伝達式会場で川勝知事と瀧下さん(中)

ハラハラドキドキみんなであって楽しんで

7/30

劇団たんぽぽによる演劇公演を「あやうし！ズッコケ探検隊」を開催しました



劇団たんぽぽによる演劇公演の様子

川根本町文化会館で、町民を対象とした「劇団たんぽぽ」による演劇公演「あやうし！ズッコケ探検隊」が開催されました。1978年から始まった「ズッコケ三人組」は、多くの読者をひきつけ、シリーズは50巻にもおよびます。

今回の演劇「あやうし！ズッコケ探検隊」はその第4作目となります。3人が無人島で冒険する楽しい演劇で、小さい子供から、大人までハラハラドキドキ楽しみながら見ていました。

また、演劇のフィナーレには観客席から手拍子が起こり、「会場全体が盛り上がりとても楽しかった」との声が聞かれました。

フランスの大学生が町内で実習活動

8/13

(株)KAWANE ホールディングスが受入れたインターン生が町内で職業体験

7月17日（月）から8月13日（日）にかけて、フランス国立インサ工科大学リヨン校の学生2名（アダさん・エルネストさん）がインターンシップで川根本町を訪れ、職業研修を行いました。

研修期間中、介護現場の補助や、町内宿泊施設の清掃などの業務に加え、川根高校の生徒とカヌー体験を行ったり、「徳山の盆踊」の練習を見学したりと、幅広い年齢層の町民と交流を深めました。「アニメを通じて日本に興味を持った」と話すエルネストさんは、「インターンシップを通して日本の文化を学ぶことができた。将来は日本で働ながらSDGsに関わる仕事をしたい」と笑顔で語りました。



エルネストさん(左上)とアダさん(左下)

日 Sunday

1 赤口
当 家山鈴木医院
島田市川根町家山345-1
0547-53-2165
B&G

8 先勝
当 さくらい整形外科
島田市金谷根岸町140-15
0547-47-1500
B&G

15 先負
当 すぎもと耳鼻咽喉科クリニック
島田市金谷東1丁目931番地
0547-47-3387
文化会館・B&G

22 仏滅
当 高木医院
島田市川根町身成3133-1
0547-53-3535
B&G

29 大安
当 金谷眼科
島田市金谷扇町3639
0547-45-0010
B&G

月 Monday

2 先勝
④ 遠隔外来(再診)
9:00~11:00
⑤ 循環器遠隔外来(要予約)
14:00~16:00
文化会館・B&G

9 友引
スポーツの日
当 鈴木内科医院
川根本町徳山826-1
0547-58-3100
休診
文化会館・B&G

16 仏滅
④ 遠隔外来(再診)
9:00~11:00
⑤ 循環器遠隔外来(要予約)
14:00~16:00
文化会館・B&G

23 大安
榎原医師会健康診査
13:00~14:00 田野口集会所
④ 遠隔外来(再診)
9:00~11:00
⑤ 循環器遠隔外来(要予約)
14:00~16:00
文化会館・B&G

30 赤口
榎原医師会健康診査
13:00~14:00 水川集会所
④ 遠隔外来(再診)
9:00~11:00/14:00~15:00
文化会館・B&G

火 Tuesday

3 友引
④ 休診

10 先負
④ 休診
文化会館・B&G

17 大安
特定人権相談 13:00~16:00
川根本町文化会館2階 第2和室
ことばの相談(要予約)
山村開発センター
④ 休診
文化会館・B&G

24 赤口
④ 休診

31 先勝
すくすく相談(要予約)
山村開発センター
④ 休診

水 Wednesday

4 先負
定例乳幼児相談
9:30~11:00 山村開発センター
健康づくり相談
13:30~15:00 山村開発センター
④ 遠隔外来(再診)・一般外来
9:00~11:00/14:00~17:00

11 仏滅
④ 遠隔外来(再診)・一般外来
9:00~11:00/14:00~17:00

18 赤口
④ 遠隔外来(再診)・一般外来
9:00~11:00/14:00~17:00

25 先勝
健康づくり相談
9:15~10:00 文化会館
定例乳幼児相談
10:00~11:30 文化会館
④ 遠隔外来(再診)・一般外来
9:00~11:00/14:00~17:00

1 友引

木 Thursday

5 仏滅
④ 一般外来
9:00~12:00/14:00~17:00

12 大安
④ 一般外来
9:00~12:00/14:00~17:00
⑤ 糖尿病・内分泌遠隔外来(要予約)
14:00~17:00

19 先勝
あそびの教室
10:00~11:30 桜保育園
④ 一般外来
9:00~12:00/14:00~17:00

26 友引
あそびの教室
10:00~11:30 三ツ星保育園
④ 一般外来
9:00~12:00/14:00~17:00
⑤ 糖尿病・内分泌遠隔外来(要予約)
14:00~17:00

2 先負

金 Friday

6 大安
乳がん・子宮頸がん検診
9:15~11:30 山村開発センター
榎原医師会健康診査
13:00~14:00 奥泉集会所
乳幼児発達相談(要予約)
藤枝総合庁舎
④ 遠隔外来(再診)・一般外来
9:00~11:00/14:00~17:00

13 赤口
④ 遠隔外来(再診)・一般外来
9:00~11:00/14:00~17:00
⑤ 脊椎遠隔外来(要予約)
14:00~17:00

20 友引
乳がん・子宮頸がん検診
9:15~11:30 文化会館
榎原医師会健康診査
13:00~14:00 下泉コミュニティ
④ 遠隔外来(再診)・一般外来
9:00~11:00/14:00~17:00

27 先負
乳がん・子宮頸がん検診
9:15~11:30 山村開発センター
④ 遠隔外来(再診)・一般外来
9:00~11:00/14:00~17:00

3 仏滅

土 Saturday

7 赤口
④ 一般外来 9:00~12:00
B&G

14 先勝
④ 一般外来 9:00~12:00
B&G

21 先負
④ 一般外来 9:00~12:00
B&G

28 仏滅
④ 一般外来 9:00~12:00
B&G

4 大安

10 2023 くらしの カレンダー

健康カレンダー・休日当番医・施設の
予定などは、予告なく変更する場合があります。
確認のうえお出かけください。

市外局番は (0547)

役場本庁 代表番号 ☎56-1111

- 1F 税務住民課**
- 税務室 ☎56-2223
 - 戸籍住民室 ☎56-2222
 - くらし環境課 ☎56-2236
 - 健康福祉課 ☎56-2224
 - 高齢者福祉課
 - 長寿介護室 ☎56-2234
 - 地域包括ケア推進室 ☎56-2225
 - 建設課 ☎56-2227
 - 会計課 ☎56-2228
- 2F 総務課**
- 総務課 ☎56-2220
 - 経営戦略課 ☎56-2221
 - デジタル推進課 ☎56-2232
 - 産業振興課 ☎56-2226
- 3F 議会事務局** ☎56-2229

総合支所 代表番号 ☎59-3111
ほか 支所窓口 ☎58-7070

- 1F 観光交流課** ☎58-7077
- 教育総務課 ☎58-2555
 - 社会教育課 ☎58-7080

- 文化会館 ☎59-3106
- 本川根B&G海洋センター ☎59-3332
- 山村開発センター ☎56-2231

今月の納期

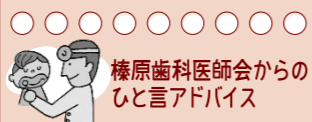
各種使用料・保険料などは
10月31日(火)までに
納めてください。
納税は口座振替が便利です。

※新型コロナウイルスの影響により、納
税が難しい方は、特例による猶予制
度がありますので、ご相談ください。
税務住民課 ☎0547(56)2223

あなたの税金が町をつくれます。

志太榎原地域救急医療センター (内科・小児科)

診療時間
月曜～金曜日 午後7時30分～10時
土・日曜日 午後7時30分～翌日午前7時
※ただし10月8日(日)、14日(土)、22日(日)、28日(土)
午後10時から翌日午前7時は小児科のみの診療です。
☎054(644)0099



お母さんのお腹にいるときから、
歯は作られる。

歯が生える準備は、お母さんのお腹にいる時から始まっています。妊娠7～10週目あたりから、乳歯の元になる歯胚(しはい)が作られます。

健康福祉課 ☎0547(56)2224

健康づくりひとくちメモ

インフルエンザ予防接種開始
結核・肺がん検診開始
インフルエンザ予防接種が始まりました。
希望する方は、通知が届いたら、内容等を確認して接種を受けてください。
結核・肺がん検診が始まります。希望した方はご都合の良い会場を受診してください。体を動かして健康づくりに努めましょう。

各種相談

- ▶精神保健福祉総合相談(精神保健・断酒など)【要予約】
10月3日(火) 13:30～(断酒会)
中部健康福祉センター(藤枝市)
☎054(644)9281
- ▶「行政相談」・
社会福祉協議会「よろず相談」
10月18日(水) 9:00～11:30
文化会館

- ▶法律相談
10月25日(水) 10:00～15:00
山村開発センター
- ▶ひきこもり相談【要予約】
祝日を除く毎週
(月)(水)9:00～15:00
(金) 9:00～12:00
中部健康福祉センター福祉課
☎054(644)9281

- ▶☎ 休日当番医の情報
(一社)榎原医師会HP
<http://www.haibara-med.or.jp/>
- ▶④ いやしの里診療所
☎0547(59)2102
- ▶子育て支援施設(日・月・祝日休館)
ひだまり(藤川) ☎0547(57)2231
こもれび(地名) ☎0547(56)2700

特定感染症(エイズ等) 10月 5日(水) 18:00～19:30 予約が必要です。電話で「血液検査の予約を取りたい」等とお伝えください。
検査のご案内【要予約】 10月19日(水) 9:15～11:00 中部健康福祉センター地域医療課 ☎054(644)9273

「山犬段送迎タクシー実証事業」について

役場から山犬段までの送迎タクシー実証事業を実施します。南アルプスの玄関口である川根本町。長らく通行止めなっている山犬段へのアクセスを確保し、継続的な事業が実施可能か探るための事業です。

- **運行予定日** 令和5年 10/21(土)、22(日)、28(土)、29(日)
11/11(土)、12(日)
- **定員** 8人 (先着順の完全予約制)
- **運行区間** 各便8人 (先着順の完全予約制)

【往路】	第1便	川根本町役場 7:00発～ ウッドハウスおろくぼ 7:20～ 山犬段登山口駐車場 8:00着
	第3便	ウッドハウスおろくぼ 9:30発～ 山犬段登山口駐車場 10:20着
	第5便	ウッドハウスおろくぼ 14:00発～ 山犬段登山口駐車場 14:50着
【復路】	第2便	山犬段登山口駐車場 8:30発～ ウッドハウスおろくぼ 9:20着
	第4便	山犬段登山口駐車場 13:00発～ ウッドハウスおろくぼ 13:50着
	第5便	山犬段登山口駐車場 15:00発～ ウッドハウスおろくぼ 15:50～ 川根本町役場 16:10着

- **料金**
一人(大人・小人同額) 片道3,000円、往復5,000円
- **申込専用サイト**
<https://forms.gle/jfR4XcUypdAw7BrD6>



詳しくは川根本町まちづくり観光協会ホームページをご覧ください。
<https://www.okuooi.gr.jp/>

【問】川根本町まちづくり観光協会

☎0547(59)2746



KAWANE BASE開催決定!!

昨年大好評を博した「KAWANE BASE」を今年も音戯の郷で開催します。

国内海外メーカーの貴重なバイクの展示やマフラー音からバイク名を当てるクイズゲーム(利きエキゾ)のほか新たな企画も開催予定。

イベント期間 10月12日(木)～11月13日(月)

開催時間 午前9時00分～午後4時30分(入館受付は午後4時00分まで)

会場 音戯の郷館内

費用 イベントエリア(音戯ミュージアム)へ入るには別途入館料が必要となります。

※町民の方は町民特別料金で入館できます。



話楽座も今年25周年目を迎えました。これからも地元には伝わる民話を語り継いでいきたいと思います。

1. 開催日時 令和5年10月15日(第三日曜日) 1回目 11:00～ / 2回目 13:30～
2. 開催場所 フォーレなかかわね茶茗館
3. 語り手 奥野恵美子・森井勝代・木村愛子

(語り手は都合により変更する場合があります。)

中川根語り部の会「話楽座」(事務局/園田はる ☎(56)0374)

☆コロナの終息を願っています。
感染状況によっては、中止する場合があります。
ご迷惑をお掛け致しますが宜しくお願い致します。



町内でこれから事業を起こしたい方、 事業を営んでいる方へ 創業セミナー＋交流会を開催します

日時 10月21日(土)

午前10時から午後2時まで

会場 川根本町役場総合支所2階会議室

Cafeうえまる(千頭1215-112)

対象

- ・町内での創業に興味がある方や創業に向けて準備中の方(具体的な計画の有無は問いません)
- ・現在、町内で事業を営んでいる方(創業者同士のつながりをつくりたい方など)

内容

- ① 創業セミナー(役場総合支所)
講師:「静岡県よろず支援拠点」相談員
内容:創業前及び創業後に取り組むべきこと、各機関の支援制度の動向等
- ② 交流会(Cafeうえまる)
内容:参加者同士の情報交換や商談、講師及びスタッフとの個別面談

参加費 2,000円 ※昼食代、飲料代として
申込み方法

下記URLまたはQRコードからお申し込みください。

<https://logofom.jp/f/z/212j>

申込み締切 10月12日(木)

【問】産業振興課商工業室

☎0547(56)2226

メール: sangyou@town.kawanehon.lg.jp



令和6年度に起業及び 事業継続チャレンジ補助金の 利用を検討している事業者の皆さまへ

川根本町では、地域の活力増加と経済の活性化を図るために、町内で新たに起業する方及び既に事業を実施し、事業を継続する事業者に対して補助金を交付しています。

既に町内で事業を実施し、事業を継続する事業者で令和6年度に補助金申請を予定している場合、10月31日(火)までに「事前相談書」の提出が必要となります。

1. 提出が必要となる方

既に町内に事業所等を有する事業者で、次のいずれかに該当する者。

- ア 事業所等の新築若しくは増改築又は設備の更新等により既存の商業等を継続し、又はその規模を拡大し、若しくはサービスの向上を図る者
- イ 既存の商工業等の全部若しくは一部を継続しつつ、事業所等の新築若しくは増改築又は設備の更新等により、新たな商工業等の経営を開始する者

2. 提出書類

事前相談書(様式第1号)

※提出書類は、QRコードにアクセスしてダウンロードしていただくか、役場産業振興課でお渡ししています。

3. 提出先及び提出方法

【提出先】産業振興課商工業室(上長尾627)まで

【提出方法】郵送、持参、メール(sangyou@town.kawanehon.lg.jp)

4. 提出期限

10月31日(火)

5. 備考

- ・令和6年度に起業を検討している方は、産業振興課商工業室☎0547(56)2226までご相談ください。
- ・なお、事前相談書の提出は不要です。
- ・起業及び事業継続チャレンジ補助金の詳細は、QRコードからご確認ください。



総合食料品店

魚 勇

お弁当、オードブル、寿司、刺身、BBO用精肉等 ご注文承ります。

プリペイドカード会員様
募集中!

特典① いつでもチャージ 1,000円単位からOK!

特典② いつでもチャージ 金額の3%分をサービス!

特典③ 誕生日の10%割引!

【お友達ポイント実施中!!】

皆さまのご近所に「移動手段がなくて当店にご来店できない」など…お買い物にお困りの方がいらっしゃいましたら、ぜひ一緒にお連れいただければ助かります。その際、引率者の方へ茶娘ちゃんカードのお買い物ポイントを5倍進呈させていただきます。



◆魚勇プリペイドカード

全国茶品評会で日本一獲得

第77回全国茶品評会 普通煎茶4キロの部において、川根本町が3年ぶり通算16回目の産地賞（第1位）を受賞しました。

産地賞は、同一の市町村から3点以上の出品があり、審査成績の上位3点の合計審査得点をもって決定されます。

受賞に伴い、10月28日（土）に福岡県八女市で開催される全国お茶まつり福岡大会で優勝旗が授与されます。



【問】産業振興課 農業室 ☎0547(56)2226

県指定無形民俗文化財「徳山神楽」

10月8日（日）に徳山神社で徳山神楽が奉納されます。徳山神楽は江戸時代前期に定着し、代々氏子によって伝えられてきた貴重な伝統芸能で、静岡県の無形民俗文化財に指定されています。現在に伝わる演目は神前の舞、四座の舞、五躰龍の舞、湯の舞など15を数え、境内で行われる火の舞は迫力満点です。

場所：徳山神社（徳山1860）

時間：17時30分から21時30分まで

【問】徳山区事務所（徳山古典芸能保存会）

☎0547(57)2843



自分らしく生きるためのデイサービス



リハビリ特化型デイサービス **みずかわ**

お気軽にお問い合わせください。 ☎：56-0808 ㊦：川根本町水川 295

看護師・介護士

アルバイトスタッフ

募集中!!

詳しくはお電話で、
お気軽にご連絡ください。

災害時に町民のみなさんに実践していただきたい「命を守る行動・知識」を毎月お伝えしていきます。

1923年9月1日に発生した関東大震災から、100年の節目を迎えました。関東大震災は死者・行方不明者が10万人を超える大災害で、日本の防災対策の礎となった災害といわれています。今回は南海トラフ地震を知り、どのような備えが必要か、考えましょう。

▲南海トラフ地震とは

- ・南海トラフ（静岡県の駿河湾～宮崎県沖の日向灘）というプレートの沈み込んでいる場所で起きる地震を「南海トラフ地震」といいます。
- ・この地域では100年から150年に一度、大規模地震が繰り返し発生しています。



▲揺れが発生したら、落ち着いて、身を守る行動をしましょう

【屋内で】

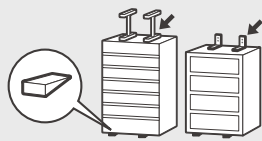
- ・頭を保護して、机の下など頑丈な場所に隠れる

【屋外で】

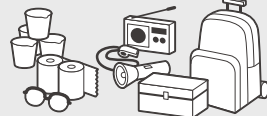
- ・ブロック塀や電柱、自動販売機など、倒れる危険のある場所から離れる

▲地震の発生に備えよう

□ 家具の固定



□ 非常用持ち出し袋の準備



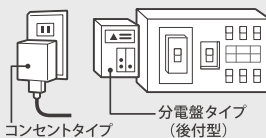
□ 水や食料の備蓄



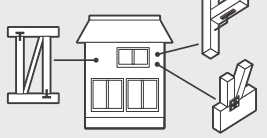
□ 避難場所や避難経路の確認



□ 感震ブレーカーの設置



□ 建物の耐震化



※2

※1、2 出典：気象庁ホームページ

次回は「地域防災訓練について」を掲載予定

【問】総務課・自治防災室 ☎0547(56)2220

内装&外装 塗装工事一式
なかむら塗装

静岡県知事許可 第25802号

川根本町徳山936

TEL・FAX 0547-57-2840

二代目代表 中村 剛子(なかむら たかね)

ご相談やお見積もりは無料です。お気軽にお声掛けください。

お知らせ

静岡県介護サポーター
育成事業を実施します

あなたの好きなこと、できることを活かして働くことができる「介護サポーター」を募集します！
介護サポーターとは、配膳や清掃、レクリエーションなど介護の周辺業務を担う方で、未経験でも働くことができます。

介護が初めてという方も「入門的研修」を無料で受講して、介護に関する基礎的なことを学びながら、働くことができます。

少しでも気になった方、まずは説明会で話を聞いてみませんか？詳しくはQRコードから。



職場のトラブルで
お悩みではありませんか？

静岡県では、各県民生活センターの労働相談窓口で、職場のトラブルに関わる相談をお受けしています。相談の内容によって、弁護士相談や県労働委員会の「あっせん」制度をご紹介します。
あっせんでは、公益、労働者、使用者のそれぞれの立場を代表する3名のあっせん員が、当事者の間に立ち、公正・中立な立場からお互いが合意できる妥協点を提案し、トラブル解決に向けたお手伝

いをしています。費用は無料で、秘密は厳守されます。

職場のトラブルに関する御相談や、あっせんの申請につきましては、以下の窓口までお気軽にお電話ください。

受付 月～金 午前9時～12時、午後1時～4時

東部県民生活センター

沼津市大手町1-1-3

沼津産業ビル2階

☎055(951)9144

中部県民生活センター

静岡市駿河区南町14-1

水の森ビル3階

☎054(286)3208

西部県民生活センター

浜松市中区中央1-12-1

浜松総合庁舎3階

☎053(452)0144

募集

島田樟誠高校
秋のオープンスクール

対象 中学生とその保護者

日時 10月28日(土)、29日(日)

午前9時～11時15分、

午後13時00分～15時15分

※29日(日)は午前の部のみとなります。

内容 模擬授業、校内見学など

申込方法 10月28日(土)までに

ホームページで申込み

※詳しくはお問い合わせください。

【問】島田樟誠高校

☎0547(37)3116

https://www.shosei.ed.jp

令和6年4月からの町内保育園
の「新規入園園児」を募集します

町内3保育園
対象とする児童

町内在住で、次のいずれかの理由で、家庭で十分な保育を受けられない児童

①児童の保護者が家庭の外に勤めている場合

②児童の保護者が家庭内で児童と離れて、日常の家事以外の仕事をしている場合

③児童の保護者が長期の傷病や心身障がい、または母親が出産前後である場合

④児童の保護者が火災、風水害、震災その他の災害の復旧にあたる場合

必要書類の配布期間
10月13日(金)から

書類配布場所
健康福祉課子ども支援室、総合支所健康福祉課派出、町内各保育園、子育て支援施設

募集期間
10月20日(金)から11月2日(木)まで

受付場所
健康福祉課子ども支援室、町内各保育園

その他
保育園は、随時見学することができます。保育時間などは保育園によって異なりますので、事前に保育園へ連絡してお出かけください。

①町立三ツ星保育園
上長尾570-1

☎0547(56)0043

②町立桜保育園
東藤川915

☎0547(59)2201

③私立徳山聖母保育園
徳山1865

☎0547(57)2234
健康福祉課 子ども支援室
☎0547(56)2224

陸上自衛隊高等工学校

◇自衛隊の技術部門における陸曹を養成するコース

受付期間
令和5年10月1日(日)～
12月1日(金)

推薦
令和5年10月1日(日)～
令和6年1月5日(金)

第1次試験
令和6年1月6日(土)～
8日(月)のうち指定する1日

一般
令和6年1月13日(土)・
14日(日)

応募資格
男子で中卒(見込含む)
17歳未満の者

※年齢は令和6年4月1日現在
△自衛官候補生▽

◇自衛官として最も一般的で、2～
3年を一任期として勤務すること
になります。

受付期間
年間を通して受付して
います。

採用試験
令和5年12月12日(火)Web試験
令和5年12月16日(土)口述試験、
身体検査

応募資格
18歳以上33歳未満の者

【問】自衛隊藤枝募集事務所
☎054(643)6391

(時代を買います)

遺品整理、家の片付け、建物を解体される前に、ご連絡ください

(買い取り品の例) 日本全国 お伺いいたします

・着物・家具・おもちゃ類・絵はがき・本雑誌・カメラ・レコード などなど

古物商許可 静岡県公安委員会 第491180091700号

不用になったものを活かさせていただきます

不用品を買い取りいたします

昭和レトロ館 山本 博昭

〒428-0416 静岡県藤原郡川根本町代240-1
TEL: FAX: 0547-59-1011 E-mail: yama@retro.sci.na.jp

携帯: 090-3258-7016

海の子・山の子交流教室 山の体験(第1回)を開催しました!

8/18(金)

川根本町と焼津市の小学4～6年生38名が町内にて交流活動を行いました。当日は、接岨湖でのカヤック・SUP体験、アプト式鉄道の乗車、長島ダム内部見学、人文字ゲームを行い、川根本町の雄大な自然を活かした体験で楽しい1日を過ごしました。

この事業は、両市町児童の交流により山と海の繋がりや互いの市町の良さをすることを目的とし、10月に焼津市で海の体験、11月に川根本町で山の体験(第2回)を予定しています。



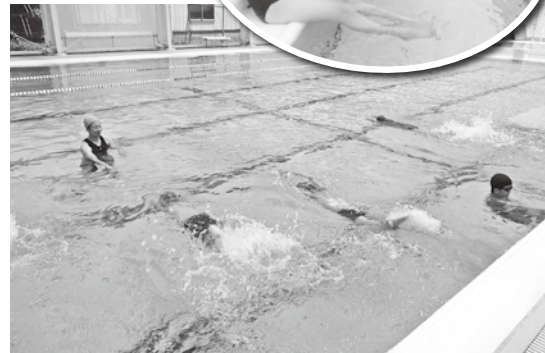
夏休み小学生水泳教室を開催しました

日時 8月5日(土)、6日(日)、8日(火)、9日(水)、10日(木) 全5日間
場所 海洋センター プール

川根本町海洋センターでは「夏休み小学生水泳教室」を開催しました。講師に望月輝子先生を招いて小学1年生から小学5年生の計8名が参加しました。

水慣れクラスでは、潜って遊具を拾ったり、水中に沈めた輪をくぐる練習をして、怖がらずに潜れるようになりました。

泳力クラスでは、バタ足や息継ぎの練習を行い、最初はバタ足でなかなか進めなかった児童も、後半はビート板やライフジャケットを使ったバタ足で上手に進めるようになり、最終日にはクロールで25メートル泳ぐことができた参加者もいました。



◆むつみ学級の予定

☆むつみ学級(おおむね60歳以上の町民女性が対象)

★ 10/5「どうする家康 体験ツアー」

静岡方面へ出かけます。

◆すこやか大学

☆すこやか大学(70歳以上の町民男女の皆様)

★ ものづくり体験

次回は、11/2、11/16の予定です。
「音戯の郷へ行こう」

皆さま
お誘いあわせのうえ
ご観覧ください!

10月の展示

町民ギャラリー・パソコンアートクラブ作品展(10/2～10/31)
・彩むすび書～体験コーナーあります～
(10/2～10/31)

文化会館・大石宏書道教室展
(10/2～10/31)

※月末および月初めは、作品の入れ替え作業により、展示作品が変わる場合があります。

●訂正とお詫び●

先月号(9月号)の展示案内について、「デステルクラブ」となっておりましたが、正しくは「デスケルクラブ」です。訂正し、お詫びさせていただきます。

墓石・燈籠・各種石材加工

藤田石材店

川根本町上長尾861-35 ☎・☎0547-56-1177

茶 小売り全国発送致します
ティーバッグ加工・荒茶仕上げ
火入れ・袋詰め承ります。

株式会社
新坂本園 川根本町上岸110
☎ 0547-59-2155

生涯学習のひろば

教育委員会社会教育課
移動図書館やまびこ号

☎ 0547-0547
☎ 0547-0547
(59) 3106
(58) 7080

おくやみ申し上げます

地区	氏名	享年	届出人
奥 泉	中西 佐喜	88	西畑喜美子
上 長尾	太田 ふさ	99	太田 起博
藤 川	塩崎 法春	70	塩崎富美子
徳 山	纈纈 スミエ	81	纈纈 和仁
徳 山	松本 藤樹	65	松本 匡仁
上 長尾	原 幹雄	95	原 雅彦
小 長井	宮木 かね	92	宮木 昇
青 部	森永 作太郎	92	森永 祐司
藤 川	石山 雅男	96	石山貴美夫
地 名	横田 利夫	90	横田 稔
下 泉	市川 雄一郎	85	市川 祐子
梅 高	鈴木 きみ	96	鈴木 京子
藤 川	梶山 哲次	84	梶山 智

■死亡された方については、本町に住所がある方で掲載を希望された分を掲載しています。
 税務住民課 ☎0547(56)2222

川根本町の人口

令和5年9月1日現在

世帯数	2,720 世帯 (-2)	出生	1 人
総人口	5,980 人 (-11)	死亡	14 人
男性	2,907 人 (-7)	転入	7 人
女性	3,073 人 (-4)	転出	5 人

※()内は前月比、右欄は今月中の異動 ※外国人の数を含む

▶「かわねおしごと掲示板」

町のホームページで掲載している町内の人材募集に関する情報をご覧いただけます。



【問】産業振興課 ☎0547(56)2226

1歳になったばかりのお友達を紹介
 生まれてくれてありがとう

父：義久 母：知恵

あさひ1歳の誕生日おめでとう！この1年間でたくさん成長したね。いろいろな表情を見せてくれるあさひに毎日癒されてるよ。これからも周りを明るく照らす存在でいてね。生まれてきてくれてありがとう！大好きだよ！

R4・10・28
 藤川区



大森

あさひ
 旭くん

川根本町健康づくり食生活推進協議会
 チーズ風味の揚げ出し豆腐



【栄養価(1人分)】

エネルギー：191kcal
 たんぱく質：8.3g
 脂質：13.0g
 食塩相当量：0.7g

【材料(4人分)】

木綿豆腐 400g
 パルメザンチーズ 12g
 A { 片栗粉 大さじ1
 小麦粉 大さじ1
 油 大さじ3
 B { だし汁 100mL
 しょうゆ 大さじ1
 みりん 大さじ1
 片栗粉 小さじ1
 青ねぎ 少々
 大根おろし 60g

【作り方】

- ①木綿豆腐を水切りする。青ねぎは小口切りにする。
- ②鍋にBを入れ、ひと煮立ちさせる。かき混ぜながら水溶き片栗粉を入れ、再沸騰するまで火にかけて、とろみをつける。
- ③①の豆腐を1人2個ずつになるように切り、Aをまぶす。
- ④フライパンに大さじ2の油を入れ、温まったら③の豆腐を並べる。残り大さじ1の油を回しかけ、両面を揚げ焼きにする。
- ⑤皿に盛り付け、②のあんをかけ、大根おろし、青ねぎを上盛り付ける。

豆腐の水切りは、キッチンペーパーで包みレンジで加熱(500Wで2分)後重しをしておくとお早く行えます。



編集幸記

今月はイベント盛りだくさんで町内を走り回りあちこちに出発しました。「徳山の盆踊」は本川根地区出身の僕にとつて初めて見るもので、活気ある「鹿ん舞」や華麗な「ヒーヤイ」など何もかもが新鮮で魅力的でした。特に印象的なのは、「田代神楽」の取材、僕の地元ということもあり、今回は「駒引き」と「笛で初参加をしました」。「駒引き」は舞い手となる駒(神馬)を連れ歩く酔っ払いの演出で、大胆におどけて演じます。恥じらいを捨てバカになることが重要でなかなか度胸がいります。でも大丈夫。顔は真っ白に塗りほっかむりを被るので、他の人から見れば誰だか分かりません。おもいきり演じてきました。今回は、地元中学生や移住者が舞い手として参加し、地元の古き良き伝統を受け継がれていくこと、とてもうれしく思います。

鈴木雄大



正社員大募集！

自社製品の法人営業のお仕事です。
 オフィス見学だけでも大歓迎！
 お気軽にお問い合わせください。

☎045-319-4611 (代表)

✉jp-recruit@zohocorp.com

広報かわねほんちよう2022年10月号『この町で働く』に取り上げていただいております。ぜひご参照ください！

田代神楽 ~ 芸能発表会 ~

未来へつなぎ、伝統を守るために選ぶ道

地域住民の高齢化や、人口減少による担い手不足など
 伝統文化の存続を阻む要因はさまざまあります。
 そんな中、有志で立ち上がった若者たちによる舞が披露されました。



『三宝の舞』を演じる本川根中学生



初の女性舞い手による『駒の舞』

地域の垣根を越えて、再びつなぐ神楽の伝統

9月16日（土）、田代地区に伝わる県指定無形民俗文化財の「田代神楽」が田代区会館で行われ、代表的演目の「駒の舞」と「三宝の舞」が披露されました。舞い手を務めたのは、本川根中学生3名の他、地域おこし協力隊の渡辺実優さん等女性3名。本来は若い男性により奉納されて来ましたが、地域住民の高齢化や田代神楽保存会員の後継者不足などにより、長い間中断されてきました。そんな中、同保存会の山田典秀さん（やまだのりひで）から田代神楽の話聞いた渡辺さんが興味を持ち、田代神楽の復興に協力したいと思いい、SNSによりメンバーを募りました。これに、松浦あづみさん（まつらあづみ）（徳山区）と梶山寧々加さん（かじやまねねか）（島田市）が賛同し、6月から週1回の練習を重ね、実現に至りました。この日、会場には約80名の観客が訪れ、舞い手に大きな歓声と拍手が送られました。



田代神楽保存会
 会長 おおした としろう 大下 敏郎さん

本来、田代神楽は年に2回、2月と9月に開催される祭典の中で行われていました。しかし、後継者不足などにより主になってやってくる担い手が不足し、存続することが難しくなってきました。前回は、令和元年に行われましたが、その際に、田代神楽はこれで最後になると発表しました。そうした中、若者が関心を持って、田代神楽を復活できたことを嬉しく思います。そしてこれが引き継がれることを願っています。また、田代地区の皆さんと、舞い手の皆さんが打ち解け合い、とてもいい雰囲気練習に取り組み、本番を成功させることができたとうれしく思います。

この地域に神楽を大切にしている人たちがたくさんいることを実感しました。舞を覚えるのは難しそうと思うかもしれませんが、地域の皆さんと楽しくおしゃべりしながら練習をしているうちに、いつの間にかできるようになりました！気軽に練習見学に来てほしいです。 渡辺実優さん

はじめは渡辺さんに誘ってもらったことが始まりで、何も知らない状態でした。元々、伝統芸能に興味があり、昔から続く川根本町の神楽の一つ、その担い手になれたことをとても誇らしく思います。練習も地域の方と交流ができて楽しかったです！ 松浦あづみさん

私は島田市在住ですが川根本町で郷土芸能に関わり田代神楽保存会とのご縁があり、地区の皆さんと練習を積み重ねるごとに地域の伝統を今後は自分たちが残していきたい！と強く思い本番で舞い手をさせていただきました。

梶山寧々加さん



『駒の舞』写真提供：岩田 賢二さん